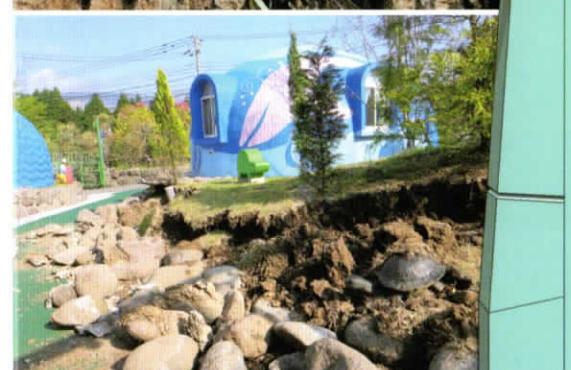
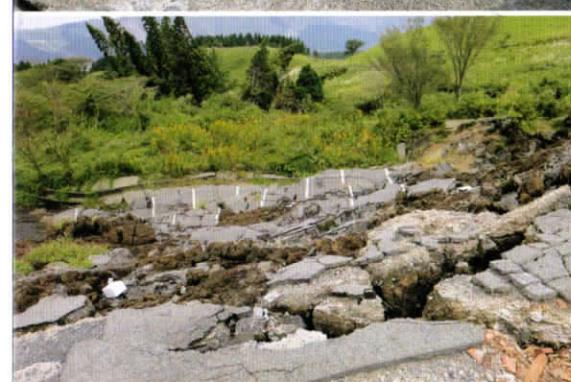
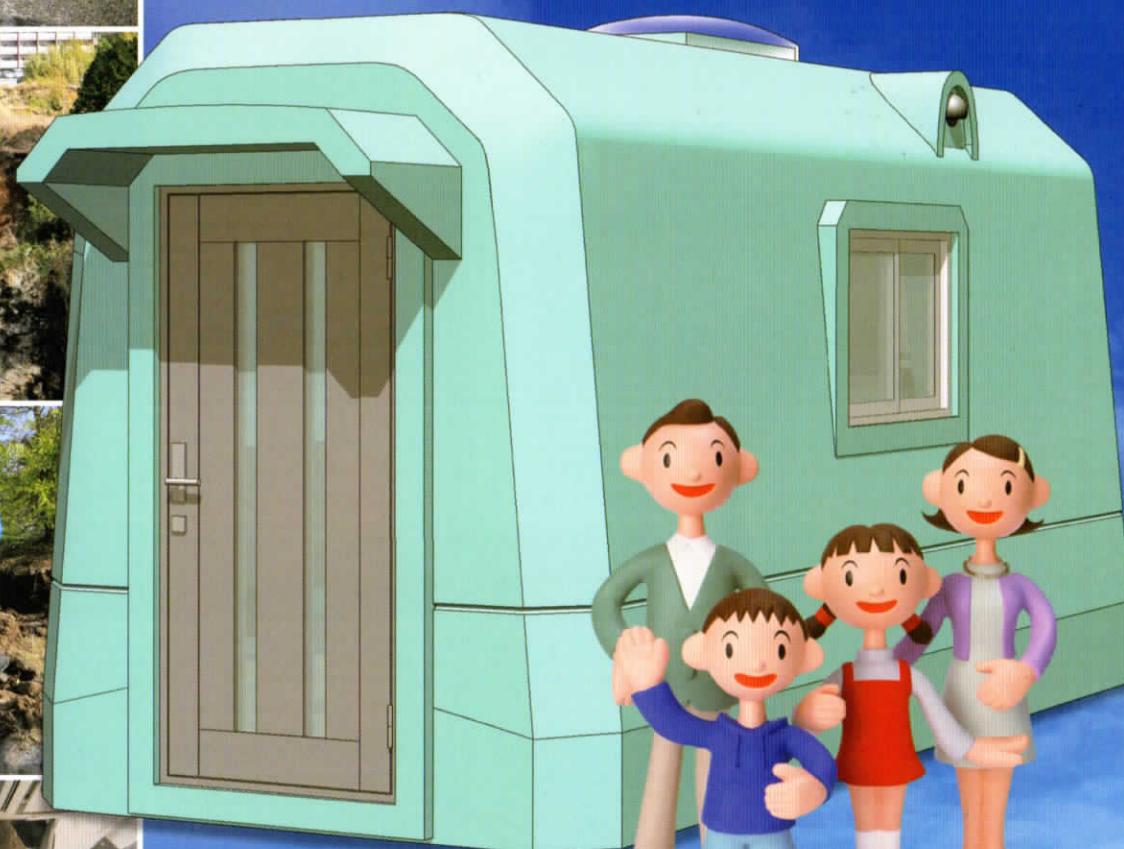




Japan Dome House

特殊発泡ポリスチレン製
防災セーフティハウス

Safety House



特殊発泡ポリスチレン製 防災セーフティハウス

耐久性の高い 特殊発泡ポリスチレン製

地震や台風にも耐え抜く強い耐久性を持つ特殊発泡ポリスチレン防災セーフティハウス。特殊コーティング技術により屋外での長時間の設置が可能です。

コンパクトサイズで軽量、 様々な場所への設置可能。

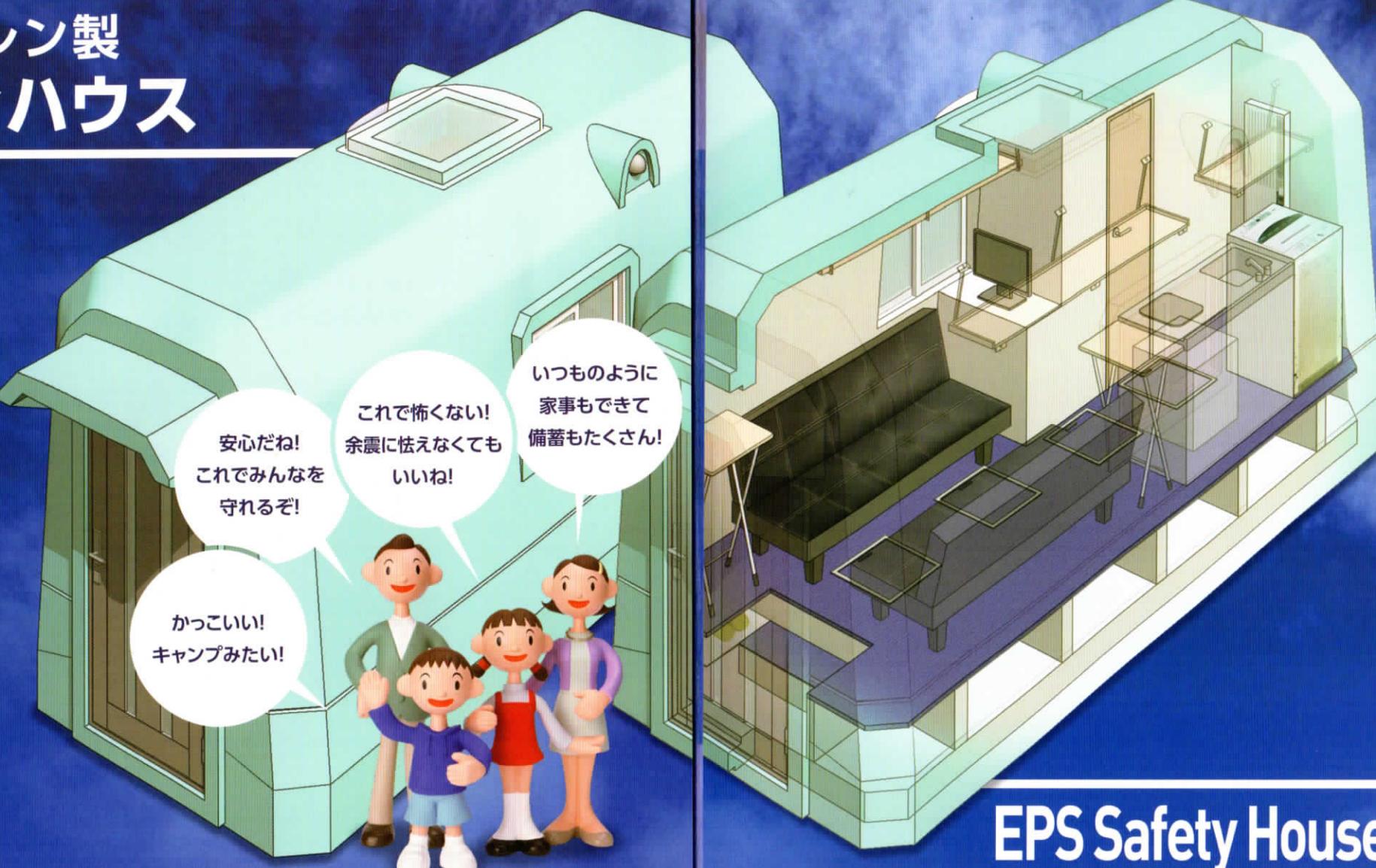
自動車1台分程度の平らなスペースがあれば、どこにでも設置することが出来ます。

完成品をそのまま トラックで運んで設置

現地での組立工事は不要です。



※配管、配線の施工が必要です。



EPS Safety House

熊本地震で実証されたドームハウスの耐震性能

2016年4月に発生した熊本地震では、450棟の宿泊コテージタイプのドームハウスが建っている阿蘇ファームランド（熊本県南阿蘇村）も被災しました。敷地内の道路は地割れし、付近の山が崖崩れを起こすほどの強い揺れでしたが、数百棟あるドームハウス自体はまったくの無傷で、人的被害も一切ありませんでした。また、テントや車中泊よりも快適で、余震に対しても安全であるとして、被災された方々の二次避難所としても活用されました。



■当時の河野太郎防災担当大臣が視察訪問されました

2016年6月15日、当時の河野太郎防災担当大臣が阿蘇ファームランドを視察訪問されました。当施設の被災状況を視察された後、園内の避難所で実際に生活されている避難者の方のお部屋を訪問され、現在の生活状況について細かくお聞きになられました。また今回の地震においても無傷であったドームホテルの安全性、また防災上の特性についても興味を持たれ、熱心に耳を傾けておられました。ご多忙な中の限られた時間でしたが、最大限お時間をいただきしっかりと現状をご覧いただきました。



■強い揺れにも無傷で、避難所としても活用されたことが各種メディアにて報じされました

2016年6月12日 西日本新聞



2016年6月16日 北陸中日新聞



2016年6月30日 毎日新聞



2016年7月12日 宮崎日日新聞



2016年7月22日 週刊文春



万が一の災害の際にも ゆったり安心・快適に生活

余震に怯えず、ストレスを軽減し、プライバシーも守れます。



本体自体の断熱性が高く、 極めてエコで省エネ。

特殊発泡ポリスチレンは極めて断熱性が高く、夏は涼しく、冬は暖かく快適に過ごせます。

備蓄倉庫としても 活用できる抜群の収納量

床下収納を中心に大量の水や食料や非常備蓄品を収納しておくことが出来ます。



特殊発泡ポリスチレン製 防災セーフティハウス

EPS Safety House

1 天窓(トップライト)

天窓から明るい光が降り注ぎます。ここから空や雨雲などの様子も観察できます。

2 トイレ&シャワー

トイレとシャワーを完備しています。災害の後でも清潔で衛生的な生活が可能です。

3 ソファベッド

昼はリビングのソファとしてくつろぎ、夜はすぐにベッドに変身。2台合わせて使えば、あつという間に広いベッドスペースの登場です。

4 玄関・出入口

室内は一段高くなっているので、部屋の中や備蓄倉庫には水を侵入させません。

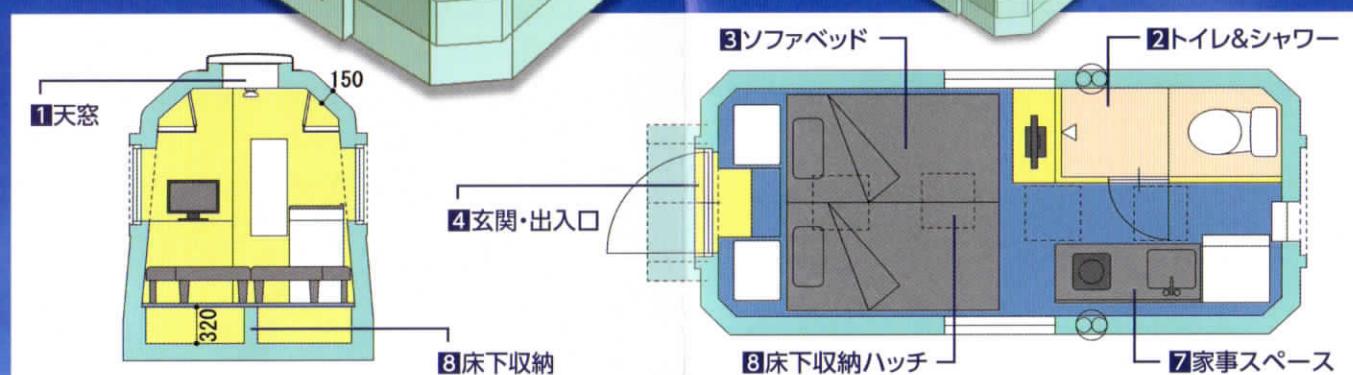
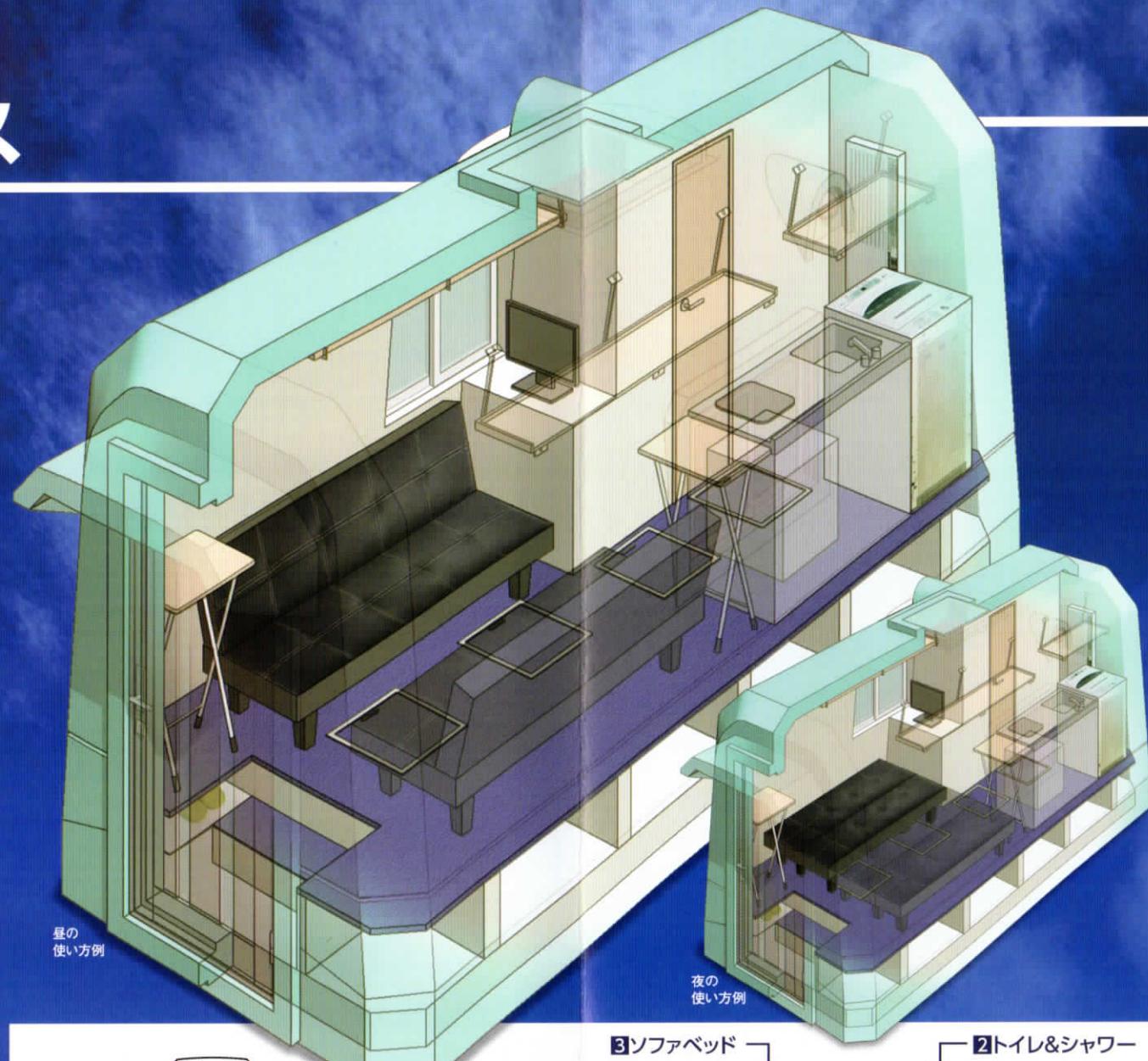
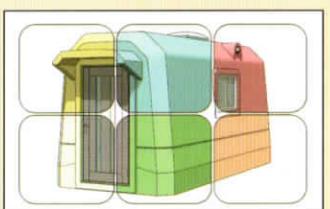
その他の設備・備品

防災セーフティハウスには、他にも非常時に役立つ、たくさんの備品・設備がセットされています。

- ・換気扇
- ・ウインドエアコン
- ・ミニキッチン
- ・冷蔵庫
- ・コンロ
- ・洗濯機
- ・ミニテーブル
- ・19インチテレビ
- など

選べるカラー バリエーション

- ・イエロー
- ・ブルー
- ・ピンク
- ・アイボリー
- ・グリーン
- ・ブラウン



駐車場1台分のコンパクトさで場所を取りません



ご家庭の空きスペースが僅か10m²(3坪)あれば設置可能



大人2名+子供1~2名が楽に生活出来ます

5 特殊発泡ポリスチレン製の構造

壁も天井も床も强度の高い特殊発泡ポリスチレンです。断熱性が高いので夏でも冬でも外気に影响されません。

6 上部収納庫

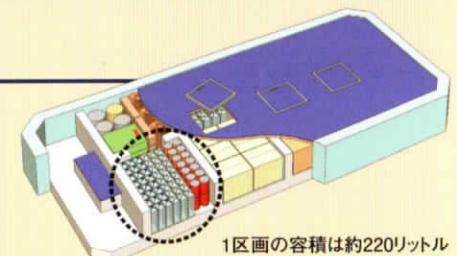
キッチンやリビングスペースの上部に左右とも収納が設けられています。衣類など軽い物の収納に便利です。

7 家事スペース

食事の準備や洗濯まで可能なコンパクト型の家事スペースです。IHキッチンや冷蔵庫など、いつでもすぐに使えて非常に大変便利です。

8 床下収納

床全体が広大な収納スペースになっています。水や非常食から非常に役立つグッズまでたくさん収納が可能となっています。床下なので生活の邪魔にもなりません。



様々な用途

家庭用以外にも様々な場所で様々な用途で活躍します。

職場にもあると安心!

一般家庭用

- 一家に一台、庭先などに設置。車1台分の土地で設置可能。
- 普段は趣味の部屋や子供部屋、備蓄倉庫としても活用できる。



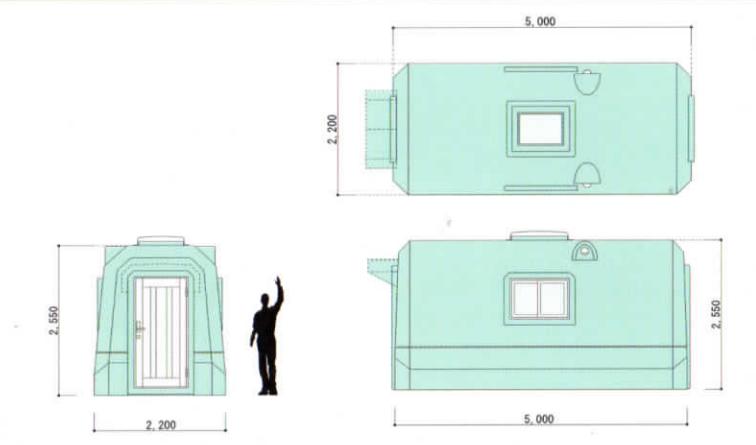
企業・店舗用

- 仕事中の避難先に
- 緊急用の備蓄倉庫に
- お客様の避難場所に
- 緊急時に被災者の受け入れ

自治体用

- 小規模な町や村の公民館付近に複数設置し、普段は備蓄倉庫として活用できる。
- 国や県単位では、本製品を倉庫に大量に備蓄し、いざという時には臨時の仮設住宅や避難所として供給できます。小スペースで備蓄できます。

防災シェルター外観図 [面積は10m²(3坪)]



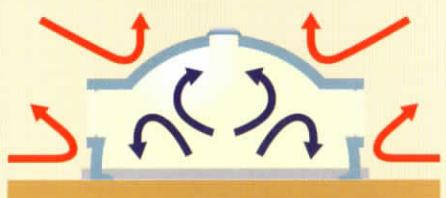
ドームハウスの優れた特長

ドームハウスは機能性耐久樹脂造。発泡ポリスチレンを構造材としたドーム型建造物として、日本で初めて国土交通大臣の認定を取得。特殊素材の使用により、他の建物とは大きく異なる特長を備えています。形状を半球体にすることで強度と耐震性を大幅に上昇させ、更なる安全性を実現したドームハウスです。



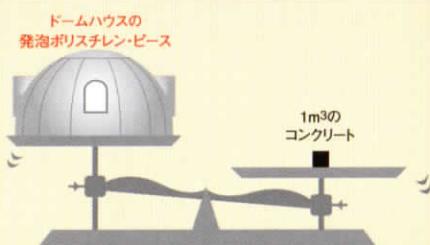
優れた断熱性

発泡ポリスチレンは空気を多く含み、断熱材としても優れています。ドームハウスは厚さ20cmの特殊発泡ポリスチレンで出来ているため、外の熱を極めて通し難く、室内の冷気・暖気を逃がしません。



超軽量素材

ドームハウスは発泡ポリスチレン製のピースを組み立てて造ります。発泡ポリスチレンの重量は1棟分で約970kgにしかなりません。軽量であることで、運搬・施工・耐震に効果を発揮します。



優れた耐久性

ドーム型は、構造上最も安定した形状。さらに、発泡ポリスチレンは紫外線・薬品・熱などの影響を受けなければ、錆びたり腐ったりせず、半永久的に変化しないという特長があります。



特殊発泡ポリスチレン製 備蓄倉庫

耐震性・耐久性・断熱性に優れたドームハウスは災害用の備蓄倉庫としても最適です。



鳥取県での実証例があります。

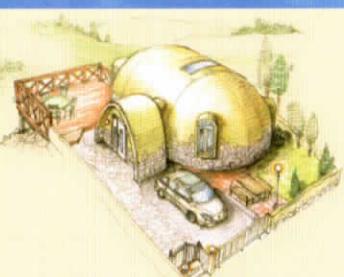
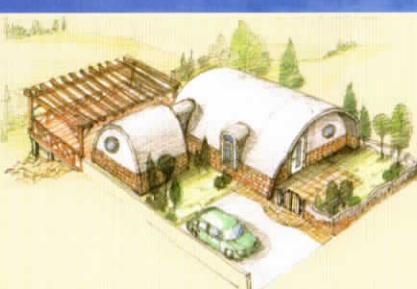
地震に強い

極めて軽量かつ低重心であり、一般的な建造物よりも倒壊の懼れが非常に少ないと言えます。また、シンプルな構造のため柱が無く、屋根が落ちてくることもないので、強い揺れでも安全空間が維持されます。



特殊発泡ポリスチレン製 防災住宅

耐震性・耐久性・断熱性に優れたドームハウスは省エネ防災住宅。多様なバリエーションがあります。



専門家が認めたドームハウスの安全性

■国土交通省認定

これまで日本では、木材、鉄、コンクリート以外は構造材としては認められませんでした。しかし、当社では長年に渡る独自の研究開発により、日本で初めて『発泡ポリスチレンを構造材としたドーム型建造物』として国土交通省から認定を受けました。新しい素材を使用した新しい形状の建物で、新しい日本の建築文化を構築していくことが我々の使命です。



■金沢工業大学との共同研究でも実証された、ドームハウスの実力



防災ハウスとしての商品開発で提携

金沢工業大学 環境・建築学部 建築学科
教授 後藤 正美 地域防災環境科学研究所 副所長



これからの中高齢化社会に向けて、ジャパンドームハウス株式会社と金沢工業大学は、地震・台風に強く、体にやさしく、安全な、防災型ハウスを共同開発することになりました。木材、鉄、コンクリートに次ぐ、今までにない第4の構造材「発泡ポリスチレン」でできており、これは国土交通大臣の認定も受けています。ドーム型の安定した構造に加えて、極めて軽量のため地震に強く、また、形状が流線型の半球体のため、台風にも安心です。さらに断熱性・気密性に優れ、高い省エネ効果を実現。腐ったり、錆びたりしないため、耐久性にも優れています。防災ハウスに適した住宅です。

主な試験・実験内容

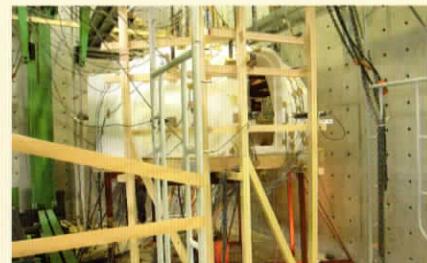
- | | | | |
|-------------|-------------|-----------------|---------------|
| ①断熱性能評価測定 | ④風圧測定 | ⑦材料自体の音響特性の計測 | ⑩ドーム材料の材料実験 |
| ②気密性能評価測定 | ⑤ドーム内温熱気流分布 | ⑧施工法による遮音性能への影響 | ⑪ドームの構造解析 |
| ③シックハウス評価測定 | ⑥遮音性能の確認 | ⑨内部音響特性の改善 | ⑫ドームの検証実験 etc |



材料の圧縮試験



震動実験



載荷実験

■「実現不可能」と言われたドームハウスが、熊本地震で示した安全性



ドームハウスの安全性の実証に尽力

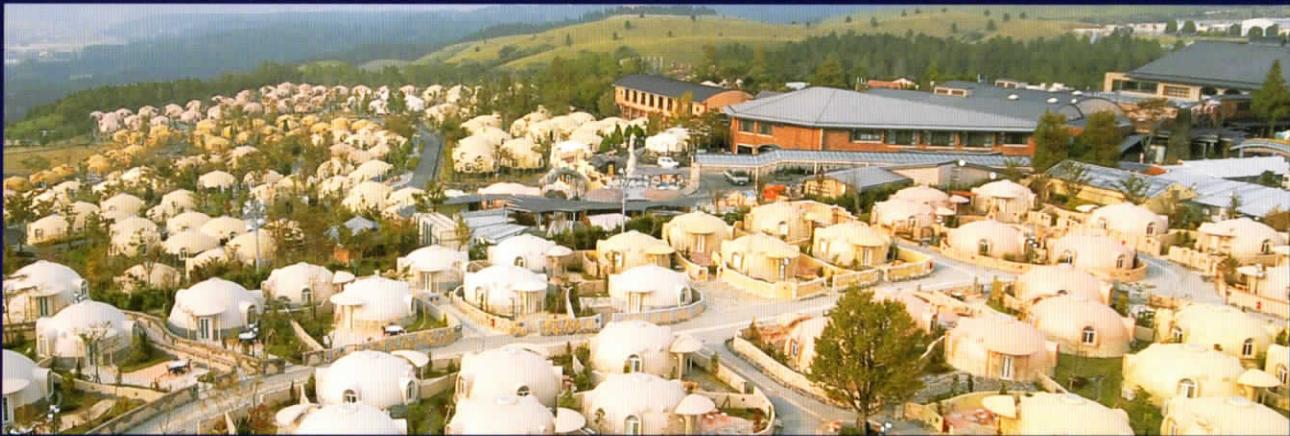
東京理科大学工学部第一部建築学科
教授 高橋 治



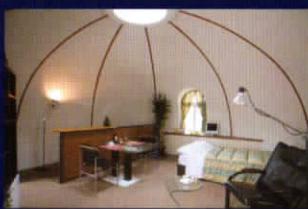
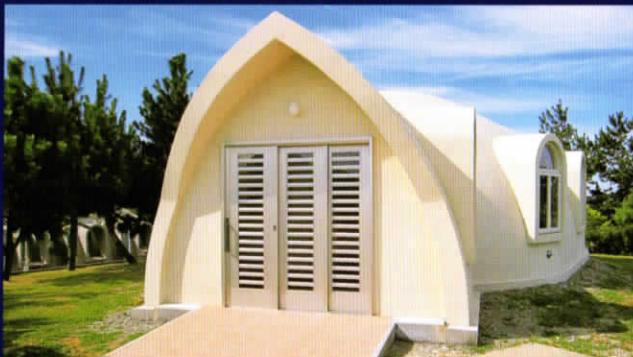
ドームハウスの開発当時、私は(株)構造計画研究所で構造部長をしていました。「こんなものは誰も実現できない」と各所で構造設計を断られ続けたジャパンドームハウスの営業の方が、熊本の役所の紹介で来社されたのが私とドームハウスの出会いです。ドームハウスのアイディアに可能性を感じた私は、二つ返事で開発に関わらせていただき、その後国土交通省から構造安全性を認定されるまでに至りました。この認定のために、実物構造加力実験、大地震に対する実物振動台実験、高度な構造解析を実施し、安全性を実証しています。2016年に発生した熊本地震において、ドームハウスは阿蘇ファームランドの大勢の宿泊者の身を守り、さらに避難所としても活用されるなど、その高い耐震性能を存分に発揮しました。今後も「防災ドームハウス」として人々の暮らしを守っていけるよう、設計者と学識経験者の立場から応援させていただきます。

大地震に耐え抜いた実績が安心の証です。

熊本県・阿蘇ファームランド・450棟のドームハウスは地震にも無事でした。



ジャパンドームハウス本社モデルルームで安心・快適を実感!

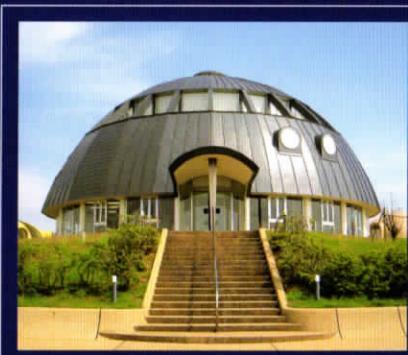


■事務所

■一般住宅

■一般住宅

■バー



■交通アクセス(所要時間)

- 飛行機で ● 札幌→小松空港約95分
- 羽田→小松空港約60分
- 福岡→小松空港約75分

JRで

- 東京→加賀温泉駅約4時間30分
- 大阪→加賀温泉駅約2時間30分
- 名古屋→加賀温泉駅約2時間30分

自動車で

- 北陸自動車道 片山津I.C.より車で2分
- JR小松駅より車で15分
- 小松空港より車で5分



Japan Dome House

ジャパンドームハウス株式会社

■本社・モデルハウス：〒922-0401 石川県加賀市新保町口3-17

■お問い合わせ：TEL.0761-44-2525(代) FAX.0761-44-3968

■ホームページ：<http://www.dome-house.jp/>

■販売施工店

〒921-8013 金沢市新神田3丁目8-10

株式会社ラピュタインター・ショナル

TEL 076-291-7001 FAX 076-291-7021